

報道発表(お知らせ)

- ・量子情報通信国際会議「QCMC2006」開催のお知らせ
— 実用化が間近な量子暗号システムの開発状況も報告 —
- ・平成18年11月15日

独立行政法人情報通信研究機構(NICT。理事長:長尾 真)は、量子情報通信分野における最新研究成果を紹介し、今後の問題を討論するための「量子通信国際会議(QCMC 2006:International Conference on Quantum Communication Measurement and Computing)」を2006年11月28日(火)～12月3日(日)、茨城県つくば市のつくば国際会議場にて開催します。

量子情報通信は、光子や電子を直接制御することにより、従来不可能だった極めて高い情報安全性や、超高速計算、大容量通信を可能にする未来技術として、近年急速に研究開発が進められており、またメディア等でも頻繁に紹介されている分野です。

本会議では、この量子情報通信分野に関わる世界でも著名な科学者・技術者が2年に一度、一堂に会し最新の成果報告が行われます。

実用化が間近な量子暗号システムや、最近著しい進展を見せる量子テレポーテーション、量子中継技術などの最先端の研究成果が、約40件の招待講演を中心に報告される予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

記

◆日時	平成18年11月28日～12月3日
◆場所	つくば国際会議場 茨城県つくば市竹園2-20-3 http://www.epochal.or.jp/
◆主催	独立行政法人 情報通信研究機構 (NICT)
◆共催	玉川大学
◆後援	総務省
◆詳細	http://www2.nict.go.jp/p/p463/event/061128.html
◆参加費	一般55,000円、学生27,500円

＜問合せ先＞
情報通信研究機構
総合企画部広報室
栗原 則幸、大野 由樹子
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

＜本件に関する問合せ先＞
情報通信研究機構新世代ネットワーク研究センター
光波量子・ミリ波ICTグループ
佐々木雅英
Tel: 042-327-6524 Fax: 042-327-6629